



スマトラ地震 20年後のバンダアチェ —被災経験は活かされたのか—

※津波の「避難経路」の標識（2019年10月撮影）



インドネシアのスマトラ島北端のバンダアチェが、史上最悪と言われた津波災害に見舞われてから20年近くが経とうとしています。この間、ほとんど不可能と思われていた復興がどのようになし遂げられ、その後まちは災害に強くなったのでしょうか。わたしたちの現地調査をもとに、東日本大震災との比較にも言及しながら考えます。

高橋 誠

名古屋大学大学院環境学研究科教授/
減災連携研究センター兼任・協力教員

- ◆開催形式：現地とオンライン（zoom ウェビナー）のハイブリッド開催
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。
- ◆申込 URL： <https://forms.gle/7RsWCKnLJ4Q4Kct36>
- ◆申込期限：2024年4月19日（金）正午まで

主催：名古屋大学減災連携研究センター
問合せ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp



2024 4/19 Fri.

18:00-19:30

場所：名古屋大学減災館 1階
減災ホール・オンライン